

かみかみ

パワーアップレシピ



よくかむことがわかるレシピ集

よくかむと、どんなよいことがあるの？

よくかむには、なん回かむとよいの？

どんなお料理を食べると、よくかむことができるの？



湯ったりゆがわら『健幸』プラン
湯河原町オリジナルレシピを掲載中！

湯河原町 簡単レシピ



湯河原町保健センター 令和7年10月作成

大きめに切った具材でかみごたえバッチリです！

おすすめ:年長から

ごぼうのごまだれ丼

湯河原町立小学校



材料(小学生 4人分)

米	2合	(ごまだれ)	
米粒麦	大さじ1	砂糖	大さじ1
ちくわ	4本	みりん	大さじ1
ごぼう	½本	しょうゆ	大さじ2
小麦粉	20g	酒	大さじ1
片栗粉	20g	おろし生姜	小さじ1/2
揚げ油	適宜	白いりごま	小さじ1
小松菜	½束		

栄養価(1人分)

エネルギー	416kcal
たんぱく質	10.1g
脂質	7.1g
塩分	1.3g

【作り方】

- ① 米を研ぎ、米粒麦を混ぜ、麦ごはんを炊く。(白飯でもよい)
- ② ちくわとごぼうは縦半分に切り、3cmくらいの長さに切る。小松菜は、ゆでて、3cmくらいの長さに切る。
- ③ たれの材料を小鍋にいれ、煮立てる。
- ④ 小麦粉と片栗粉を合わせ、ちくわとごぼうにまぶし、油で揚げる。
- ⑤ ちくわ、ごぼう、小松菜を③のたれで和える。
- ⑥ ご飯をどんぶりに盛り、和えた具をのせる。

ほくほく食感！のり塩味で、食べやすく！

おすすめ:年長から

あおのりポテトビーンズ

湯河原町立小学校



材料(小学生 4人分)

じゃがいも(生)	中2個(約300g)	
だいず(水煮)	80g	
片栗粉	小さじ2	
揚げ油	適量	
食塩	0.6g	} あわせておく
こしょう	少々	
青のり	0.4g	

栄養価(1人分)

エネルギー	112kcal
たんぱく質	4.1g
脂質	6.0g
塩分	0.1g

【作り方】

- ① じゃがいもを、1cm程度の角切りにする。
- ② 大豆に片栗粉をまぶす。
- ③ 油で、①と②を順番に揚げる。
(①じゃがいも 素揚げ → ②大豆)
- ④ あわせた調味料をかけて完成。

高野豆腐を揚げるとサクサクフワフワで、新食感！

おすすめ:年長から

高野豆腐のかわり揚げ

湯河原町立小学校



材料(小学生 4人分)

高野豆腐(サイコロ)	50g
しょうゆ	大さじ1/2
みりん	小さじ1/2
片栗粉	適量
揚げ油	適量
カレー粉	少々
砂糖	小さじ2

栄養価(1人分)

エネルギー	119kcal
たんぱく質	6.1g
脂質	7.0g
塩分	0.4g

【作り方】

- ① 高野豆腐は水につけて戻し、しぼって水を切る。
- ② しょうゆ、みりんを合わせて①と和え、下味をつける。
- ③ ②に片栗粉をまぶし、油で揚げる。
- ④ カレー粉と砂糖を合わせ、③と和えて完成。

園児も大好き！きゅうりだけで、パパッとできちゃう♡

おすすめ:奥歯ですりつぶせるようになってから

カリコリやみついきゅうり

湯河原町立幼稚園



材料(幼児4人分)

きゅうり	2本
鶏がらスープの素	小さじ1
食塩	少々
砂糖	小さじ1/2
ごま油	小さじ1
酢	小さじ1

栄養価(1人分)

エネルギー	17kcal
たんぱく質	0.5g
脂質	1.1g
塩分	0.1g

☆調味料

【作り方】

- ① きゅうりを輪切りにして、沸騰したお湯で1分程度湯がき、水にさらしてよく絞る。
- ② ☆の調味料をボウルに入れ、鶏がらスープが溶けるまでよく混ぜる。
- ③ きゅうりを入れて和え、器に盛りつけて完成。

サクサクおやつが、材料3つで完成☆

おすすめ:奥歯でかめるようになってから

お麩のさくさくラスク

湯河原町立保育園



材料(幼児4人分)

麩(乾燥)	30g
(小さめの麩 約40個)	
バター	20g
グラニュー糖	小さじ2

栄養価(1人分)

エネルギー	70kcal
たんぱく質	2.2g
脂質	4.3g
塩分	0.1g

【作り方】

- ①フライパンを弱火で熱し、バターを10g入れて溶かす
- ②バターが溶け出したら麩を入れる
- ③麩の片面に薄く色が付いたら裏返し、残りのバター10gを入れる
- ④皿に盛り付け、上からグラニュー糖を振りかけたらできあがり♪

さっとゆでた野菜が、シャキシャキしておいしい！

おすすめ:奥歯ですりつぶせるようになってから

きりぼしだいこんのツナサラダ

湯河原町立保育園



材料(幼児4人分)

切り干し大根(乾燥)	15g
にんじん	1/2本
きゅうり	1/3本
もやし	30g
ツナ缶(油をきる)	1缶
しょうゆ	大さじ1
砂糖	大さじ1/2
酢	小さじ1
ごま油	大さじ1

栄養価(1人分)

エネルギー	105kcal
たんぱく質	4.6g
脂質	7.4g
塩分	0.9g

【作り方】

- ① 切り干し大根を水戻し、水気を切る
 - ② 人参は千切り、きゅうりは半月斜め切り
 - ③ もやしは適当に食べやすいサイズにカットする
 - ④ 人参、もやし、切り干し大根をさっとお湯でゆでる
 - ⑤ 調味料を合わせて、具材を加えて混ぜる
- ※ 冷蔵庫に30分程置いておくと、味がしみこみます。

にんじんのじゃこ和え

湯河原町保健センター



材料(幼児4人分)

にんじん	1本(150g)
じゃこ	20g
砂糖	小さじ2
しょうゆ	小さじ1

栄養価(1人分)

エネルギー	29kcal
たんぱく質	2.4g
脂質	0.3g
塩分	0.5g

【作り方】

- ① にんじんはピーラーなどでリボン状にうすくスライスし、さっとゆでて、水気をきる。
- ② ボウルにじゃこ、さとう、しょうゆを加えて混ぜ、①を入れて全体を混ぜ合わせる。

かみかみパワーアップのヒント

りょうり くふう
料理の工夫

しょくざい おお き
★食材は、大きめに切る

や じかん なが は のこ
★ゆでる、焼く時間を長くしすぎない(歯ごたえを残す)

しょくざい つか
★ナッツ、じゃこなどアクセントになる食材を使う

しょくひん
よくかむ食品



★まめ ★ごま ★わかめ ★やさい ★さかな ★しいたけなどのきのこ ★いも

「食べること」のひみつ

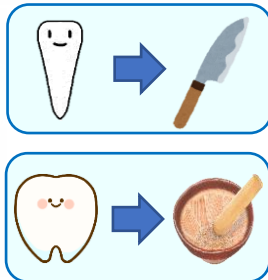
もぐもぐ、かみかみ、ごっくん。みなさんがおいしいごはんを食べるとき、身体のどこが働いているのでしょうか？ スプーン、フォーク、はしを持つ手が働く？ それだけではありません。実は、唇、歯、舌、顔の筋肉など、たくさんのパーツが力を合わせて働いているのです。この「食べること」のひみつについて、一緒に見ていきましょう。

食べ物を見る



食べ物か、どうかをまず「目」で見て判断します。

口の中で もぐもぐ・かみかみ



「前歯」が食べ物をかみ切る包丁、「奥歯」が食べ物をすりつぶすすり鉢のような役割をします。

食べ物をまとめる



噛んで、小さくなった食べ物を唾液と混ぜ合わせて、「舌」がひとまとめにします。

食べ物をごっくん



ひとまとめになって飲み込みやすい形になった食べ物を「ごっくん」と飲み込みます。

誤飲や誤嚥による窒息事故を防ぐ食べ方のポイント

小児が窒息をした場合、死亡率は45%、救命できた場合でも30%という報告があります。

そのため、事故が起きないように食べ方をすることが重要です。ここでは、事故を防ぐポイントを紹介します。

ひとくちの量

ひとくちの量は、無理なく食べられる大きさにしましょう。



しっかり噛む

食べ物はしっかり噛んで、唾とよく混ぜ合わせてから飲み込みましょう。



のどに詰まる？

のどに詰まりやすいもの（こんにゃくゼリー、もち）は食べやすい大きさにしてよく噛みましょう。



危険なもの

子どもの手の届くところに誤飲すると危険なもの（ボタン、ビー玉など）を置かないようにしましょう。



神奈川県小田原保健福祉事務所 保健福祉課（歯科）

噛むことは「さいこう」！

ここまで、食べ物を口に入れるところから、飲み込むまでを見てきましたね。その中で、歯でしっかり噛むことが大切でした。では、噛むとどんなよいことがあるのでしょうか？ キーワードは、噛むことは「さいこう」です！

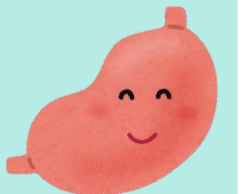
さ かなも肉も何でもおいしい！

たくさん「噛む」と唾液（つば）がたくさんでて、おいしさを感じやすくなります。



い ちょうが元気！

噛みく다してから飲み込むことで、栄養を身体に取り込みやすくなります。



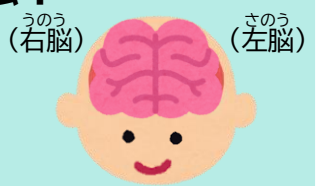
こ とばがはっきり！

口の周りの筋肉が発達して、はっきり発音ができます。



う のうも、さのうもフル回転！

脳がよくはたらいて、集中力や記憶力がアップします。



昔の人と比べると、噛む回数はずっと少なくなっている！？

ふんわり、とろーり、やわらか。現代の食べ物は、あまり噛まなくても食べられるものが増えています。

弥生時代（約2000年前）

噛む回数：約4,000回



鎌倉時代（約1000年前）

噛む回数：約2,500回



20世紀初期（約100年前）

噛む回数：約1,500回



現代

噛む回数：約600回



「かみかみパワーアップレシピ」を活用して、噛むことの「さいこう」な効果を家族みんなで体験してください。